

# 景況レポート

2024年10月12月期調査

## 景気動向の概況

業況DIは  
前期比6.4ポイントプラス

今回のアンケート調査は、自民党総裁選挙による新たな党首の選出、衆院解散総選挙、米国における大統領選挙など、重要な政治的イベントが続く中での実施となりましたが、今期の全業種業況DIは▲2.5の前期比6.4ポイントプラスとなり、全体の業況判断としてはやや改善となりました。建設業の業況が大幅に改善したほか、製造業についても小幅ながら改善しました。一方で小売業については耐久消費財の不振などにより大幅な悪化となり、不動産業においても商品物件の高騰や商品不足により業況は悪化しました。プラス要因としては、賞与の支給や賃金引き上げによる個人消費の持ち直しの可能性が高まっていることや、企業における、デジタル化や省力化に対する投資需要の増加が見込まれることがあげられます。今後においては、企業を取り巻く複雑な要因を考慮した適切な経済政策や金融政策が実施されているか注目していく必要があります。

調査要領	合計			製造業			小売業			建設業			卸売業		
	依頼先数	回答数	回答率	依頼先数	回答数	回答率	依頼先数	回答数	回答率	依頼先数	回答数	回答率	依頼先数	回答数	回答率
	1592社	446社	28.0%	356社	122社	34.3%	254社	54社	21.3%	287社	79社	27.5%	286社	77社	26.9%

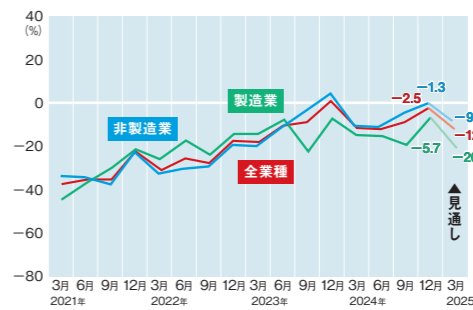
調査時点 / 2024年11月13日～12月4日  
 調査依頼先 / 当座取引先  
 調査方法 / 郵送調査  
 調査対象期間 / [今期] 2024年10月～12月  
 [前期] 2024年7月～9月  
 [来期] 2025年1月～3月  
 分析方法 / 「増加」(上昇)したとする企業の占める構成比と、「減少」(下降)したとする企業の構成比との差(DI)により分析を行った。  
 ※DI: Diffusion Index (デフュージョン・インデックス)

## 全業種総合DI

業況はやや改善、  
来期は悪化の見通し

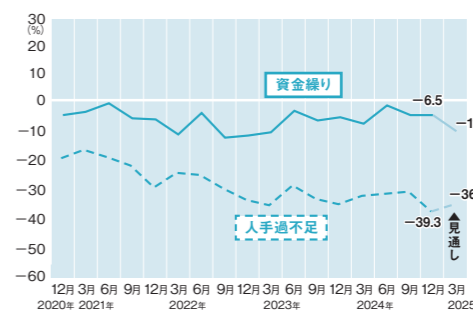
### 業況DIの推移

全業種の業況DIは▲2.5(前期▲8.9)でやや改善しました。内訳は製造業が▲5.7(前期▲18.9)非製造業が▲1.3(前期▲5.0)となっています。来期は悪化の見通しです。



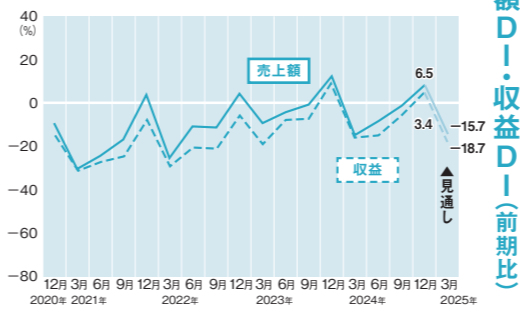
### 資金繰りDI: 人手過不足DI

資金繰りDIは▲6.5(前期▲6.6)で横ばい、人手過不足DIは▲39.3(前期▲32.2)で「不足」超となりました。来期は資金繰りDIが悪化、人手過不足DIは「不足」超の見通しです。



### 10年間の推移(業況DI)

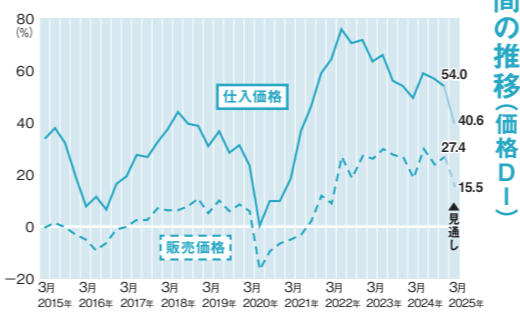
売上額DIは6.5(前期▲2.6)でやや改善、収益DIは3.4(前期▲7.3)で改善となりました。来期は売上額DI、収益DIともに大幅に悪化の見通しです。



### 売上額DI・収益DI(前期比)

### 10年間の推移(価格DI)

価格は仕入価格DIが54.0(前期56.7)でほぼ横ばい、販売価格DIが27.4(前期24.4)でやや上昇しました。来期は仕入価格DIが低下、販売価格DIも低下の見通しです。



### 10年間の推移(業況DI)

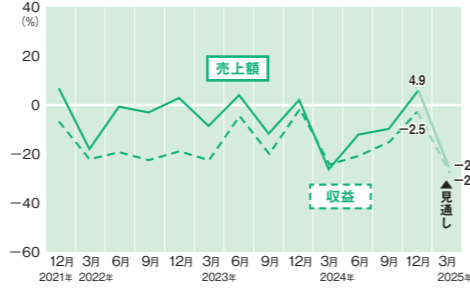
## 製造業

業況は改善、  
来期は悪化の見通し

前期 ☁️  
今期 ☁️  
見通し ☁️

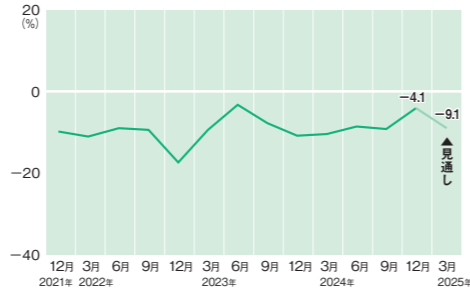
### 売上額・収益DI(前期比)

売上額DIは改善、  
収益DIも改善



### 資金繰りDI

資金繰りDIはやや改善



### 10年間の推移(業況DI)

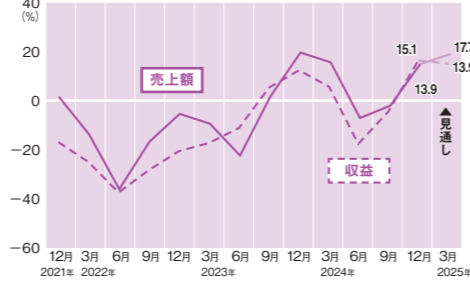
## 建設業

業況は大幅に改善、  
来期はやや悪化の見通し

前期 ☁️  
今期 ☀️  
見通し ☁️

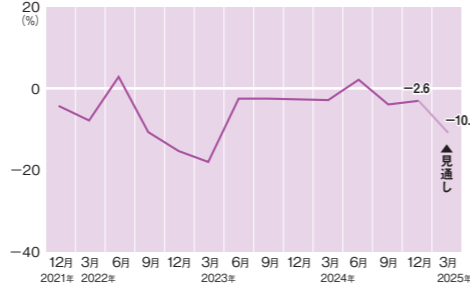
### 売上額・収益DI(前期比)

売上額DIは大幅に改善、  
収益DIも大幅に改善



### 資金繰りDI

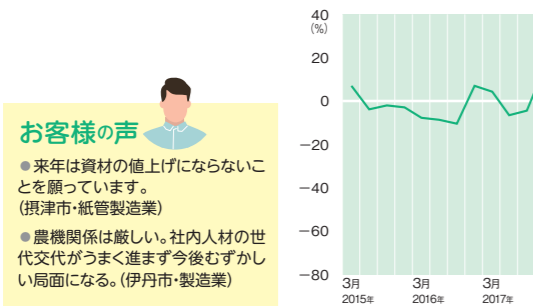
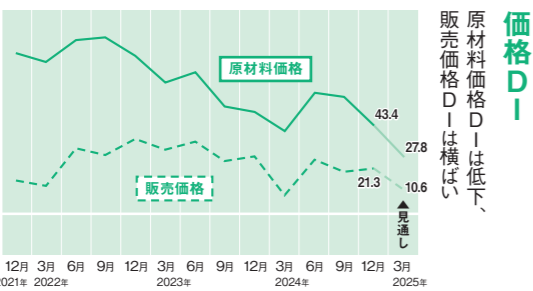
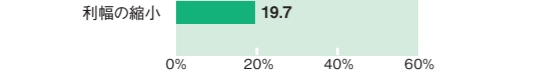
資金繰りDIは横ばい



### 10年間の推移(業況DI)

### 経営上の問題点

原材料高が一番の課題

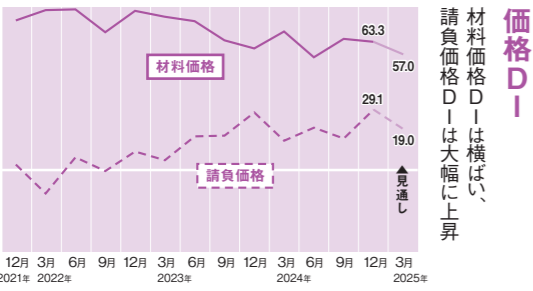
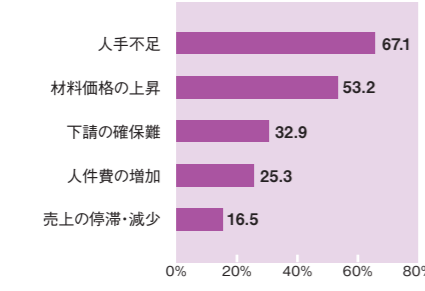


### お客様の声

- 来年は資材の値上げにならないことを願っています。(摂津市・紙管製造業)
- 農機関係は厳しい。社内人材の世代交代がうまく進まず今後むずかしい局面になる。(伊丹市・製造業)

### 経営上の問題点

人手不足に加え、  
材料価格の上昇が課題



### お客様の声

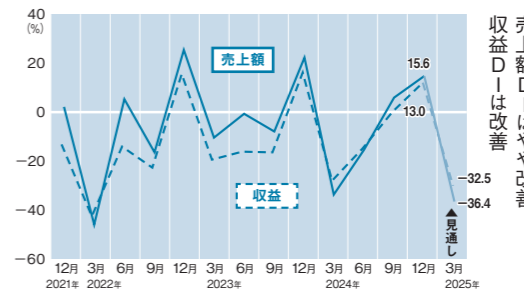
- 顧客の業況が低迷しているため、それに対する計画を立て実行していきたい。(大阪市・総合建設業)
- 大企業を中心に賃上げのニュースをよく聞くが、小規模企業では賃金を上げるのがむずかしく、従業員の離職が心配である。(神戸市・鉄骨工事)
- 最近信用金庫のコマシャルをよく見かける。地域密着型の信用金庫は中小企業にとって頼りになります。(宝塚市・建築業)

# 卸売業

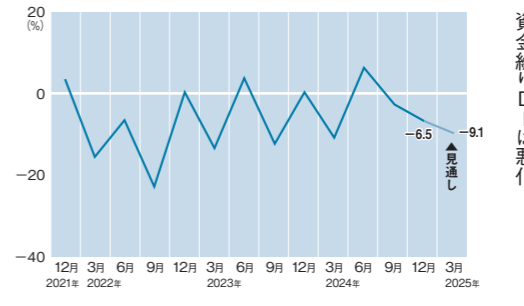
業況はやや改善、  
来期は大幅に悪化の見通し

前期 ☁️  
今期 ☁️  
見通し ☁️

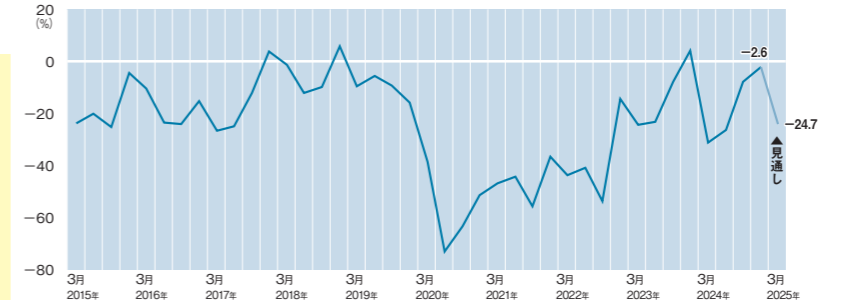
## 売上額・収益D1(前期比)



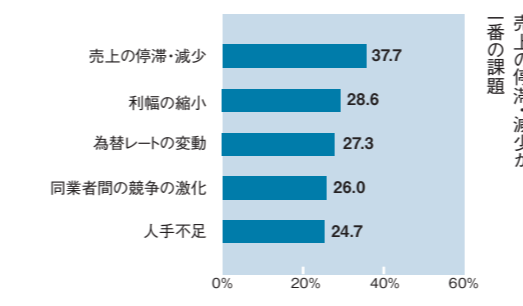
## 資金繰りD1



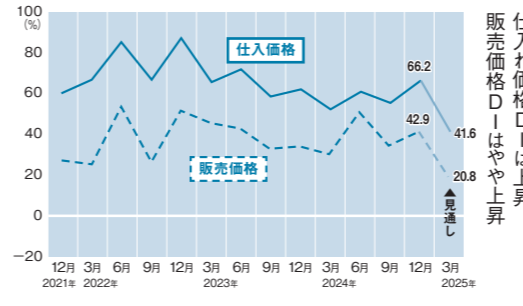
## 10年間の推移(業況D1)



## 経営上の問題点



## 価格D1



### お客様の声

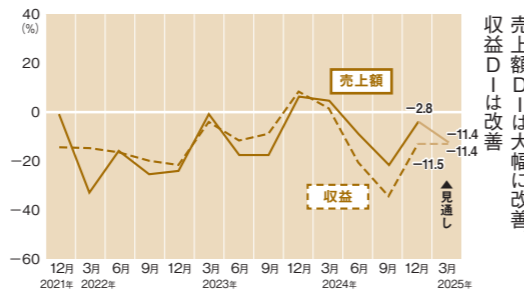
- 仕入れ価格が上昇し利益が少なく苦しい半年でした。付加価値の高い商品を探して利益回復に努めます。(尼崎市・建築資材卸)
- 来年は住宅関連業界もリフォームが中心で新築の需要は少ないと考えます。(川西市・住設・建材卸売)

# 不動産業

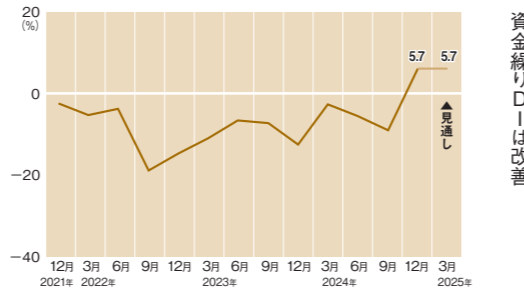
業況は悪化、  
来期はやや改善の見通し

前期 ☁️  
今期 ☁️  
見通し ☁️

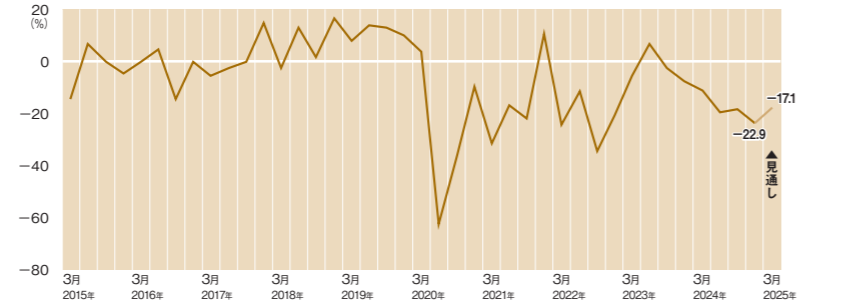
## 売上額・収益D1(前期比)



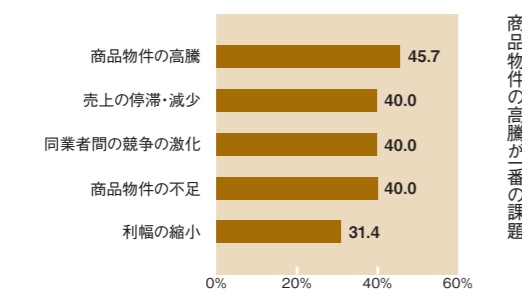
## 資金繰りD1



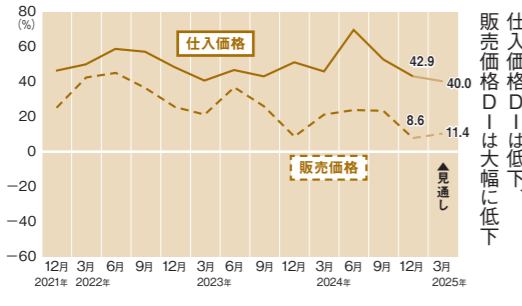
## 10年間の推移(業況D1)



## 経営上の問題点



## 価格D1

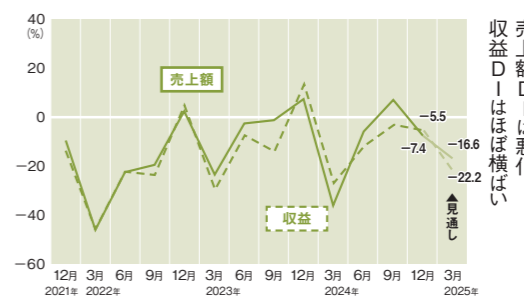


# 小売業

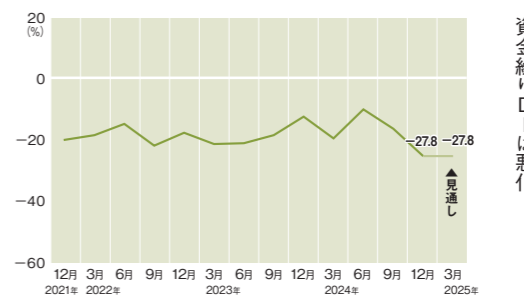
業況は大幅に悪化、  
来期は横ばいの見通し

前期 ☁️  
今期 ☁️  
見通し ☁️

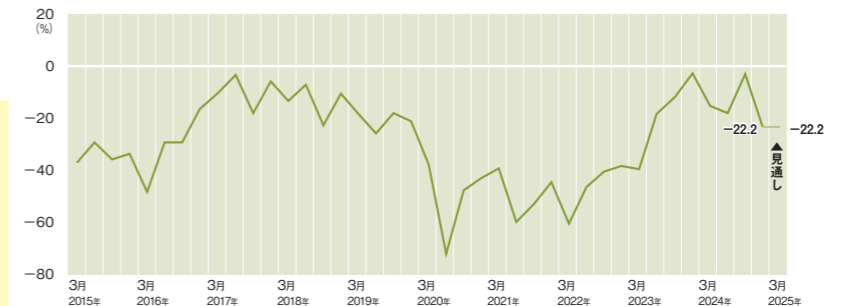
## 売上額・収益D1(前期比)



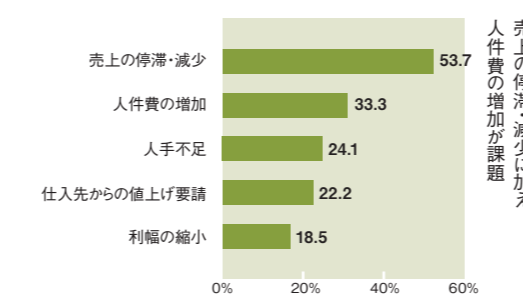
## 資金繰りD1



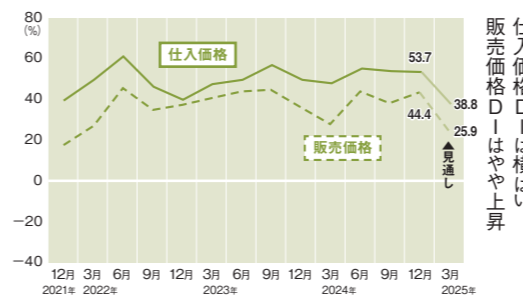
## 10年間の推移(業況D1)



## 経営上の問題点



## 価格D1



### お客様の声

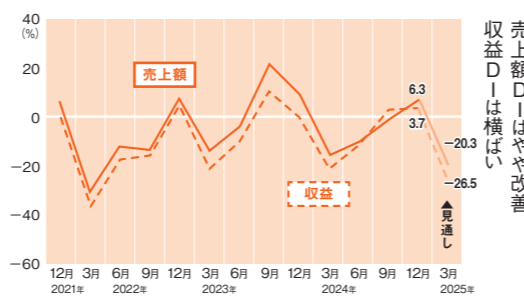
- 日本の景気が良くなって従業員が潤うようになって欲しい。(尼崎市・貴金属販売)
- 法定福利費の負担が増えている。(大阪市・鶏肉小売)

# サービス業

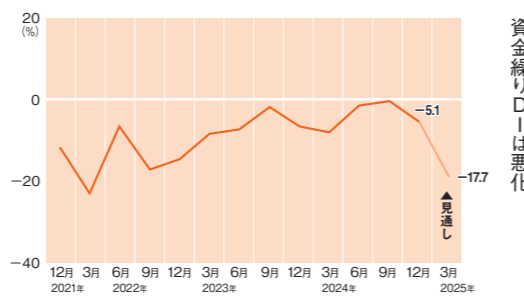
業況はやや改善、  
来期は悪化の見通し

前期 ☁️  
今期 ☁️  
見通し ☁️

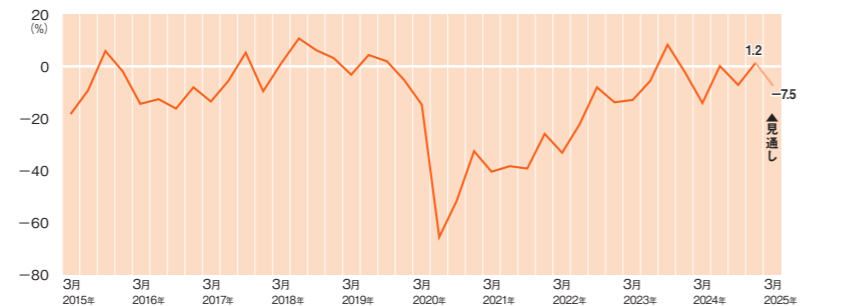
## 売上額・収益D1(前期比)



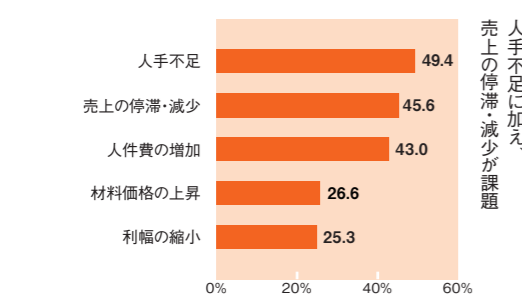
## 資金繰りD1



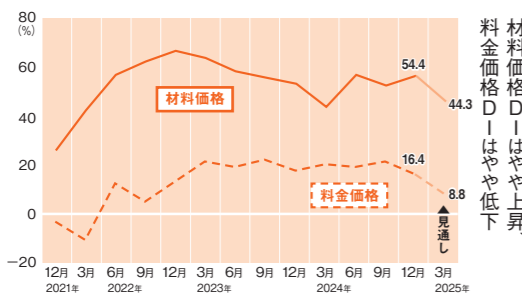
## 10年間の推移(業況D1)



## 経営上の問題点



## 価格D1



### お客様の声

- 厳しい状況ですが、今は前を向いて事業に専念しています。(大阪市・イベント業)
- 介護業界は先行きの見通しが厳しい。(池田市・介護業)